

第313号

2011年

3月22日

どついたニュース

全損保日動外勤支部

東京都中央区銀座5-13-7

東銀座東京海上日動ビル1階

電話 03-3542-9857

FAX 03-3542-9858

教宣部 発行

東北関東大震災被災者支援活動

寒さと飢えに苦しむ被災者に一刻も早く食料・水・燃料を

支援募金にとりくむ

3月17日(木) 関西の組合員が「東北関東大震災被災者支援募金」にとりくみました。



中四国分会の組合員も兩名とも参加しました。

この日は本来なら大阪地協のとりくみである「第2次みどうすじ総行動」の予定でしたが、

急遽、未曾有の被害となっている東北関東大震災の被災者支援活動に切り



替え、大阪労連・大阪春闘共闘の仲間とともに、各ターミナルで終日募金活動をおこないました。「寒さと飢えに苦しむ被災を受



けた人たちに一刻も早く食料・水・燃料を」の訴えに、多くの市民が足を止め募金に応じてくれ、行動全体で650名、100万円を超える募金が寄せられました。集まった募金は支援のお米

300キロ、マスク3万枚とともに、被災地へ届けられます。

関西地区でも1995年に阪神・淡路大震災が起き、震災の被害に対しては「他人事ではない」という意識が強く働きます。いま、日本全体で、被災者・被災地に支援の手を差しのべる時です。全損保方針に則り、各職場で義援金募集を軸に被災者支援活動にとりくんでいきます。



16年前、再生など不可能ではないかと思われた街はいま完全に復興しています。被災された皆様にもぜひ「希望」を持って欲しいと思います。